

既卒者（養成機関非在籍者）のための受験案内

平成26年度 フードスペシャリスト資格認定試験

受験申請案内書

試験日時 平成26年12月14日（日）

①フードスペシャリスト資格認定試験

9時30分から10時50分まで

②専門フードスペシャリスト資格認定試験

11時10分から12時30分まで

受験申請期間 平成26年 9月 1日（月）から

9月30日（火）まで

公益社団法人日本フードスペシャリスト協会

問合せ電話番号 03-3940-3388

FAX番号 03-3940-3389

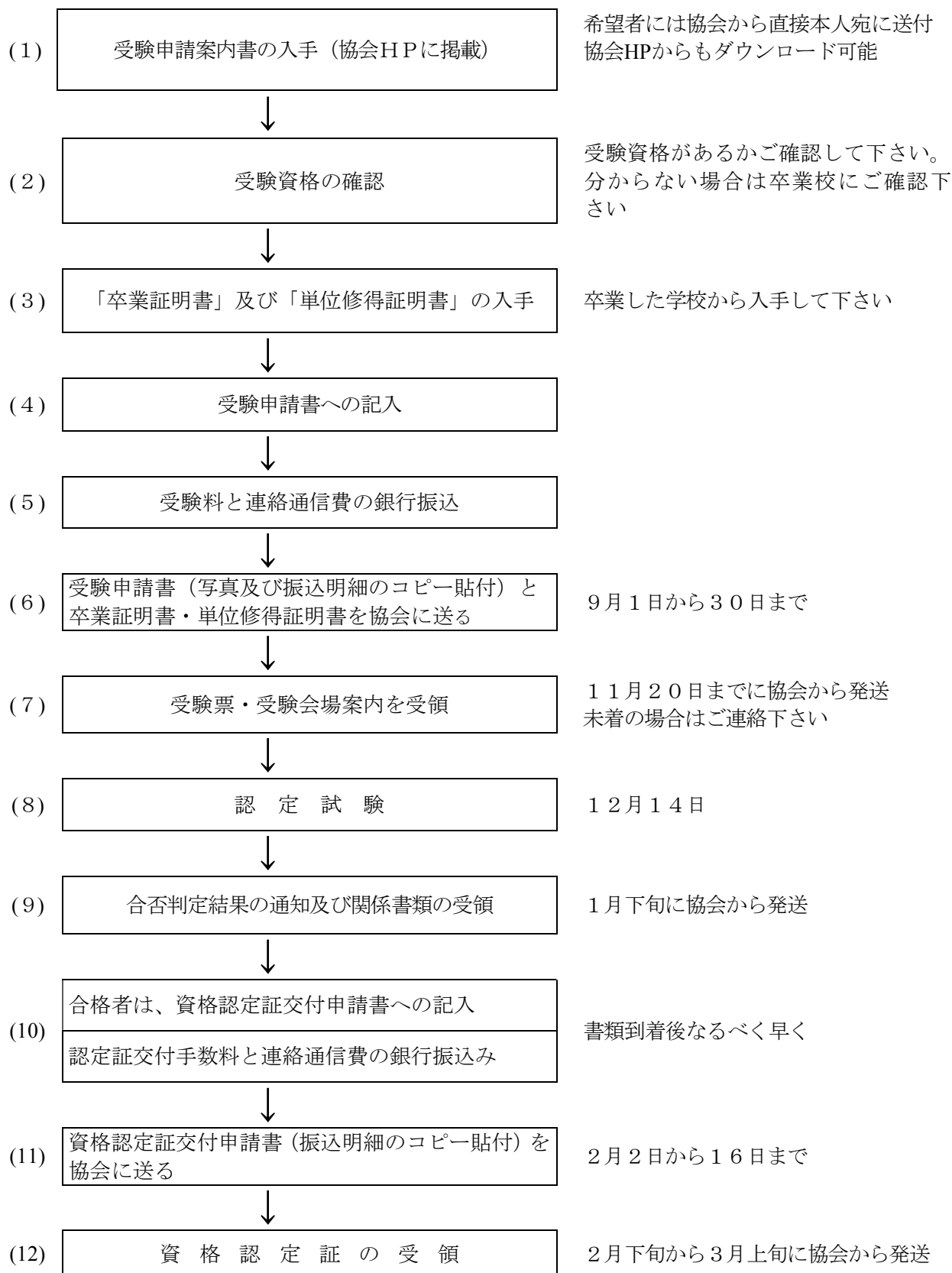
〒170-0004

東京都豊島区北大塚1-16-6大塚ビル3階（302号）

E-mail:info@jafs.org

ホームページアドレス <http://www.jafs.org/>

<既卒者の受験申請から合格発表・認定証交付までの流れ>



(はじめに)

フードスペシャリストは、食の本質が「おいしさ」、「楽しさ」、「おもてなし」にあることをしっかりと学び、食に関する幅広い知識と技術を身に付けた食の専門家です。

ここにフードスペシャリスト資格認定試験の内容や、これを受験するための要件、手続き等についてご案内します。

あなたがフードスペシャリスト養成機関で学んだことを再確認し、より一層のキャリアアップを図ることができるよう、是非とも資格認定試験にチャレンジして下さい。

1. 資格認定試験と受験資格

(1) フードスペシャリストの資質の向上を図り、フードスペシャリスト資格制度に対する社会的信頼と認知度の向上をより一層促進するため、これまでの検討を踏まえ、平成26年度から次の3種類の資格区分を設け、資格認定試験を実施することになりました。

- ① フードスペシャリスト資格
- ② 専門フードスペシャリスト（食品開発）資格
- ③ 専門フードスペシャリスト（食品流通・サービス）資格

フードスペシャリスト資格は、従来どおり食に関する総合的・体系的な知識・技術を身に付けている方に与える資格とし、資格認定試験は基本的な事項について網羅的に行います。

専門フードスペシャリスト資格は、フードスペシャリスト資格を取得済み又は取得見込みの方がチャレンジする専門性や実用性をより高めた資格とし、資格認定試験はより専門的で難易度も高い試験とします。この試験は、希望により“食品開発”と“食品流通・サービス”の2部門から選択できます。

(2) 既卒者（養成機関非在籍者）の受験資格は、養成機関を卒業済みで、所定の授業科目の全単位を修得済みか、または不足単位を平成26年度末までに修得見込みの方に与えます。

但し、上記(1)の②及び③の専門フードスペシャリスト資格認定試験の受験資格は、①のフードスペシャリスト資格認定試験を同時に受験する方又はその認定試験に既に合格している方に与えます。

2. 試験日時と受験会場

(1) 平成26年度の資格認定試験は、平成26年12月14日（日）に下記日程で全国一斉に実施します。

- ① フードスペシャリスト資格認定試験
9時30分から10時50分まで
- ② 専門フードスペシャリスト(食品開発又は食品流通・サービス)資格認定試験
11時10分から12時30分まで

- (2) 受験会場は、フードスペシャリスト養成機関を設置している教育機関です。平成26年度の資格認定試験の実施校は、6月末に協会ホームページに掲載します。
既卒者は、卒業した学校での受験を原則としますが、住所等の関係で無理な方は、受験者の希望を踏まえて協会があっせんします。

3. 出題科目・出題数と出題範囲・出題水準

- (1) 各資格認定試験の出題科目と出題数は、以下のとおりです。
なお、フードスペシャリスト資格認定試験は、今年度から出題数が60問に、試験時間が80分になったことにご注意下さい。

出題科目		フードスペシャリスト 資格認定試験	専門フードスペシャリスト 資格認定試験	
			「食品開発」	「食品流通・ サービス」
共通 科目	フードスペシャリスト論	6	6	
	食品の官能評価・鑑別論	9	9	
	食品の安全性に関する科目	8	8	
	栄養と健康に関する科目	7	7	
	小計	30	30	
専門 選択 科目	食物学に関する科目	9	25	—
	調理学に関する科目	7	5	10
	食品流通・消費に関する科目	7	—	10
	フードコーディネート論	7	—	10
	小計	30	30	30
合計		60	60	60
(参考)	試験時間	80分 9:30~10:50	80分 11:10~12:30	

- (2) 出題の範囲は、各資格認定試験とも原則として平成26年3月策定の「フードスペシャリスト養成課程コアカリキュラム」(協会ホームページに掲載)によるものとしますが、当分の間、下表のとおりとします。但し、フードスペシャリストを目指す者が当然注意を払うべき食に関する時事的テーマ(平成26年3月31日までの法令改正を含む。)については、この範囲にかかわらず出題することがあります。

フードスペシャリスト論	協会指定テキスト「三訂フードスペシャリスト論」と「四訂フードスペシャリスト論」、同第2版の共通記載事項
食品の官能評価・鑑別論	協会指定テキスト「新版食品の官能評価・鑑別演習」第3版と「三訂食品の官能評価・鑑別演習」の共通記載事項
食品の安全性に関する科目	協会指定テキスト「改訂食品の安全性」第2版と「改訂食品の安全性」第3版の共通記載事項
栄養と健康に関する科目	協会指定テキスト「改訂栄養と健康」第2版の記載事項
食品流通・消費に関する科目	協会指定テキスト「新版食品の消費と流通」の記載事項
フードコーディネータ論	協会指定テキスト「新版フードコーディネータ論」第2版及び「三訂フードコーディネータ論」の共通記載事項
食物学に関する科目 調理学に関する科目	「フードスペシャリスト養成課程コアカリキュラム」(前掲)を参照して出題します。

<参考>

協会指定テキストの使用状況(過去4年間)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
三訂 フードスペシャリスト論 (2007.3.20 発行)		→		
四訂 フードスペシャリスト論 (2013.3.25 発行)			→	
同上 第2版 (2014.1.30 発行)				←
新版 食品の官能評価・鑑別演習 (第3版) (2008.2.20 発行)			→	
三訂 食品の官能評価・鑑別演習 (2014.4.10 発行)				←
改訂 食品の安全性 (第2版) (2009.3.25 発行)		→		
改訂 食品の安全性 (第3版) (2013.2.20 発行)			←	
改訂 栄養と健康 (第2版) (2010.2.25 発行)				
新版 食品の消費と流通 (2008.3.31 発行)				
新版 フードコーディネータ論 (第2版) (2006.3.1 発行)	→			
三訂 フードコーディネータ論 (2012.3.15 発行)		←		
備考	現4年が 1年次の年度			

- (3) 出題の水準は、フードスペシャリストとして必要な基礎の知識・技術を根底に置き、それぞれの資格認定試験にふさわしいものとします。(前掲の「フードスペシャリスト養成課程コアカリキュラム」を参照のこと。)

4. 試験方法と受験上の注意

(1) 試験方法

- ① 各資格認定試験は、協会の専門委員会が作成した問題により実施します。
- ② 試験時間は、各資格認定試験とも80分間とします。
- ③ 問題は、各資格認定試験の各問とも五肢択一方式とします。
- ④ 配点は、各資格認定試験とも各問2点、120点満点とします。
- ⑤ 解答用紙は、マークシートとします。

(2) 受験上の注意

- ① 受験当日は、受験票、身分を証明するもの（運転免許、健康保険証等）、筆記用具（鉛筆 HB・プラスチック消しゴム）、上履き及び下足を入れる袋（会場によっては必要になります）、受験会場案内を持参して下さい。
- ② 各資格認定試験の試験開始の10分前までに着席して下さい。
- ③ 当日、気象条件の急変や公共交通機関の事故・ストライキなど不測の事態が生じた場合、インフルエンザ等により受験できなくなった場合には、すみやかに受験会場の認定試験実施校に連絡して下さい。

5. 受験申請手続

(1) 受験申請期間

平成26年9月1日（月）から9月30日（火）までに、受験に必要な書類を簡易書留郵便など送達を確認できる方式で、当協会に直接送付して下さい。

(2) 受験に必要な書類

① 受験申請書……1通

ア. [別添1](#)の受験申請書に、注意書きをよく読み、記入例を参考に必要事項を記入して下さい。

イ. 写真貼付欄に、写真の裏面に受験者氏名を必ず記入して貼付して下さい。

ウ. 受験する資格認定試験に○印をつけて下さい。専門フードスペシャリスト資格認定試験は、試験日程の関係で（食品開発）か（食品流通・サービス）のいずれか1つの選択になります。

エ. 振込明細書貼付欄に、受験する資格認定試験の受験料の総額と連絡通信費（500円）の合計額の振込明細のコピーを貼付して下さい。

② 卒業証明書、単位修得証明書……各1通

フードスペシャリスト資格認定試験の受験者は、卒業された養成機関に受験資格の有無を確認して、それぞれの証明書の交付を受けて下さい。

なお、フードスペシャリスト資格を既に取得した方で専門フードスペシャリスト資格認定試験のみの受験者は、これらの証明書は不要です。

(3) 受験料と連絡通信費の納入

① 各資格認定試験の受験料

- フードスペシャリスト資格認定試験 4,000 円
- 専門フードスペシャリスト（食品開発）資格認定試験 2,000 円
- 専門フードスペシャリスト（食品流通・サービス）資格認定試験 2,000 円

② 連絡通信費

連絡通信費は 500 円です。協会から受験者本人への受験票・受験会場案内の送付と合否判定結果の通知に要する経費として納入いただくものです。

③ 納入金額

受験する資格認定試験の受験料の総額（上記①参照）と連絡通信費（500 円）の合計額。

④ 納入方法

受験申請前に、下記の金融機関に振り込んで下さい。

口座名義 公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会
振込先 みずほ銀行 大塚支店 普通 2102419

⑤ 銀行振込明細書（「振込金受取書」又は「利用明細票」）のコピーを受験申請書に貼付して下さい。

⑥ 受験料及び連絡通信費の領収書は、お振込銀行の振込明細書（「振込金受取書」又は「利用明細票」）をもって代えさせていただきます。

⑦ 一度納入された受験料及び連絡通信費は、返納できませんので、予めご了承下さい。

6. 受験票と受験会場案内の送付

平成26年11月21日までに受験票（別添2）と受験会場案内（別添3）を受験者に送付します。期日までに未着の場合は、早めに協会へご連絡下さい。

7. 合否判定結果の通知

合否判定結果は、1月下旬頃に、協会から受験者に郵送で通知します。電話でのお問合せには、お答えできませんので、ご了承下さい。

8. 資格認定証の交付申請と授与

認定試験に合格し、資格認定証の交付申請をすれば、資格認定証を交付します。ただし、不足単位を修得見込みで受験して合格した場合は、不足単位を修得した旨の証明書と併せて交付申請を行って下さい。

資格認定証の交付申請の具体的な手続きは、合格通知の発送に併せてお知らせします。

(別添1)

平成26年度 フードスペシャリスト資格認定試験
受 験 申 請 書

平成 26年 月 日

ふりがな		生年月日	性別
氏名		昭和 平成 西暦 年 月 日	男 ・ 女
連絡先住所	(〒 -)		写真貼付欄 写真を貼る位置 縦 4cm×横 3cm 6ヶ月以内に 撮影したもの 裏面に氏名を記入し のり付け
	自宅電話	- -	
	携帯電話	- -	
	E-Mail		
卒業養成機関名			振込明細書 (コピー) 貼付欄 振込明細書を貼る位置 (振込金額:受験料と連絡通信費の合計額)
卒業年月	昭和・平成 年 月 卒業		
受験する資格認定試験区分(該当するものに○印を)			
<input type="checkbox"/> フードスペシャリスト資格 <input type="checkbox"/> 専門フードスペシャリスト (食品開発) 資格 <input type="checkbox"/> 専門フードスペシャリスト (食品流通・サービス) 資格			
専門資格試験のみの受験者の フードスペシャリスト資格取得年月		平成 年 月 取得	
受験希望地	<input type="checkbox"/> 卒業教育機関		
	<input type="checkbox"/> 希望都道府県【 】		

(注)

1 氏名欄の漢字は、合格後「資格認定証」作成に使用しますので、正しく記入してください。

氏名の表記は、戸籍抄本又は住民票の記載と同じにしてください。

なお、電子データでの名簿管理において注意を要する文字（標準的文字以外の文字など）を使用する場合は、その文字を赤丸で囲んでください。

2 性別欄の男・女は、選択して○で囲んで下さい。

3 携帯電話番号とE-Mailアドレスは、協会からの連絡に必要ですので必ずご記入下さい。

4 受験希望地はどちらかに○を付けて下さい。

卒業教育機関以外を希望する方は、必ず希望都道府県名を記入して下さい。

受験会場(認定試験実施校)は、受験者の希望を踏まえて協会がありません。

*協会記入欄 (受験者は記入しないでください)

受験番号	学校コード	受験教育機関名
合格番号	学校コード	卒業教育機関名

(記入例)
(別添1)

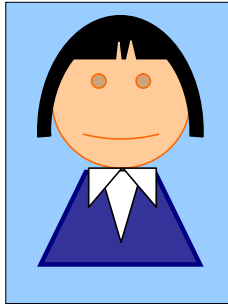
既卒者（非在籍者）用

平成26年度 フードスペシャリスト資格認定試験

受験申請書

氏名の漢字が外字の場合は、
大きくわかるように記入して下さい。

平成 26年 9月 ××日

ふりがな	にほん はなこ	生年月日	性別
氏名	日本花子	昭和 平成 西暦 60年 3月 9日	男・ <input checked="" type="radio"/> 女
連絡先住所	(〒170-0004)		写真貼付欄 
	東京都豊島区北大塚1-16-6 大塚ビル		
	自宅電話	03-3940-3388	
	携帯電話	090-△△△△-××××	
E-Mail	info@jafs.org		
卒業養成機関名	〇〇学園短期大学		

卒業年月	昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 20年 3月 卒業
受験する資格認定試験区分(該当するものに○印を)	
<input type="checkbox"/> フードスペシャリスト資格	
<input type="checkbox"/> 専門フードスペシャリスト(食品開発)資格	
<input type="checkbox"/> 専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格	
専門資格試験のみの受験者の フードスペシャリスト資格取得年月	平成20年 3月 取得
受験希望地	<input type="checkbox"/> 卒業教育機関
	<input type="checkbox"/> 希望都道府県【 】

〇〇〇銀行 ATMコーナー

お取引日	振込・振替先の口座番号		
26-9-××	普通0000000		
店番号		お取引口座番号	
-		*****	
振込手数料	お取扱紙幣枚数	お取引金額	
**	万円 五千元 千円	***0,000	
***	***	***	
お取引内容		お取引後残高	
電信振込		*****	
時刻	利用手数料	お取扱店番号	
1245	**	△△△	

〇〇〇銀行
〇〇支店
コウケンニホンフードスペシャリストキョウカイ 様
ニホン ハコ 様
03-3940-3388

※振込明細書のコピー

- (注) 卒業教育機関以外で受験を希望する場合は、ここに○を付けて、希望都道府県名を記入して下さい。
氏名の表記は、戸籍抄本又は住民票の記載と同じにして下さい。
なお、電子データでの名簿管理において注意を要する文字その文字を赤丸で囲んでください。
- 性別欄の男・女は、選択して○で囲んで下さい。
 - 携帯電話番号とE-Mailアドレスは、協会からの連絡に必要です。
 - 受験希望地はどちらかに○を付けて下さい。
卒業教育機関以外を希望する方は、必ず希望都道府県名を受験会場(認定試験実施校)は、受験者の希望を踏まえて協

*協会記入欄(受験者は記入しないでください)

受験番号	学校コード	受験教育機関名
合格番号	学校コード	卒業教育機関名

(別添2)

公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会
平成 26 年度資格認定試験受験票

養成機関
コード

受験番号

氏 名

受 験 日 平成 26 年 12 月 14 日 (日)
フードスペシャリスト資格認定試験
午前 9 時 30 分から
専門フードスペシャリスト資格認定試験
午前 11 時 10 分から

受験する資格認定試験

- () フードスペシャリスト
- () 専門フードスペシャリスト (食品開発)
- () 専門フードスペシャリスト (食品流通・サービス)

会 場 △△ (短期) 大学

(別添3)

「〇〇〇〇〇大学」受験会場案内

(1) 試験日時 平成 26 年 12 月 14 日 (日)

- ・フードスペシャリスト資格認定試験 9 : 30 ~ 10 : 50
 - ・専門フードスペシャリスト (食品開発) 資格認定試験
 - ・専門フードスペシャリスト (食品流通・サービス) 資格認定試験
- } 11 : 10 ~ 12 : 30

(2) 受験会場

- ・フードスペシャリスト資格認定試験 号館 教室
- ・専門フードスペシャリスト (食品開発) 資格認定試験 号館 教室
- ・専門フードスペシャリスト (食品流通・サービス) 資格認定試験 号館 教室

(3) 緊急の連絡先

試験日前 TEL〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇(担当者〇〇〇〇〇)

当日 TEL〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇(担当者〇〇〇〇〇)

(4) 遅刻許容限度 分迄

(5) 当日の持ち物

受験票、身分証明証、筆記用具 (鉛筆HBとプラスチック消しゴム)、
上履き及び下足を入れる袋 (会場によっては必要となります)

(6) 所在地

最寄駅より徒歩 分



※受験会場には時間に余裕をもってお出かけ下さい。